

事務事業マネジメントシート (21年度実績と22年度計画)

22年度予算確定後 平成 22 年 3 月 26 日 作成
21年度決算把握後 平成 22 年 月 日 作成

事務事業名		市バスの維持管理事業(旧事業名:市バスの管理の適正化事業)				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input checked="" type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	総務企画部	課長名	後藤一男
	施策	15	健康づくりの推進			所属課	総務課	担当者名	上山幸頭・櫻井幸利・小
	基本事業	43	病気になる生活習慣の確立			所属班	総務・男女共同参画班	(内線)	1219
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	合志市バス管理及び使用規程		
	1	2	1	1	11503		成果優先度評価結果	9	
							コスト削減優先度評価結果	6	
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 21年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 平18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)					

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	1. 市バスによる各福祉施設への送迎 2. 市が主催する調査、研修、スポーツ及び各種大会行事参加者の送迎 3. その他市長が必要と認める事業の送迎 旧合志町では各種委員及び職員研修等の際の使用として、旧西合志町では福祉施設利用者の便宜を図るため福祉施設利用者の送迎、各種委員及び職員研修等の際の使用として運行していた。合併時に2台となり旧西合志町の福祉施設利用者の送迎、地域サロンの行事の送迎、市の行事の送迎の使用目的に統一した。 区・自治会や地域の老人会の福祉施設利用の増加、また、地域サロン等の利用の増加により利用が増えてきている。ただ
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	
【業務の流れ】	使用申請者が所定の申請書により申し込み、運行計画に添ってバスを運行する。
【主な予算費目】	職員手当、需用費(修繕料、燃料費)、役務費、公課費
【意見や要望】	各種団体から利用できないかとの問い合わせが来ている。
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 手段(主な活動) 21年度実績(21年度に行った主な活動)(DO)	22年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
各区・自治会老人会や各種団体の福祉施設への送迎、社会福祉協議会の各地域サロンの行事の送迎及び市や市に關係する団体が主催する調査、研修、スポーツ及び各種大会行事参加者の送迎を行った。	H21年度と同様 各区・自治会老人会や各種団体の福祉施設への送迎、社会福祉協議会の各地域サロンの行事の送迎及び市や市に關係する団体が主催する調査、研修、スポーツ及び各種大会行事参加者の送迎を行う。
④活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標	(単位)
⇒ ア バス運行回数	回
	イ 運行時間
	時間
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	⑤対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位)
市民 利用したいと思う市民	⇒ ア 申請件数 件
	イ 利用者数(延べ) 人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	⑥成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位)
市バスを使い各福祉施設を利用する 市民が申請書どおり利用できる。	⇒ ア 福祉施設を利用した申請数 件
	イ 同 利用者数(延べ) 人
*⑥成果指標設定の理由と平成22年度目標値設定の根拠	
各区・自治会老人会や各種団体の福祉施設への送迎、社会福祉協議会の各地域サロンの行事の送迎及び市や市に關係する団体が主催する調査、研修、スポーツ及び各種大会行事参加者の送迎を行うことを目的としており、その主な福祉施設利用者数等を成果指標とした。	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	19年度 実績(決算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	21年度 実績(決算)	22年度 目標(当初予算)	23年度 予定	24年度 見込
④ 活動指標	ア 回		327	347	353		363	373	
	イ 時間		1520	1588	1743		1796	1849	
⑤ 対象指標	ア 件		327	347	358		369	380	
	イ 人		7788	8550	9557		9844	10122	
⑥ 成果指標	ア 件		35	82	128		132	136	
	イ 人		1801	1429	2946		3034	3122	
投資 入 量	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
	一般財源	千円	1,243	1,520	1,878		4,611	1,878	
	(A) 事業費計	千円	1,243	1,520	1,878	0	4,611	1,878	0
(A)のうち指定経費	千円								
(A)のうち時間外、特勤	千円								
人件 費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2	
	延べ業務時間	時間	1,685	2,190	2,260		2,190	2,260	
	(B)人件費計	千円	6,689	8,760	8,995	0	8,716	8,995	0
トータルコスト(A)+(B)		千円	7,932	10,280	10,873	0	13,327	10,873	0

総トータルコスト
全体計画
~ 年度

(期間限定複数年度のみ記載)

事務事業名	市バスの維持管理事業(旧事業名:市バスの管理の適正化事業)	所属部	総務企画部	所属課	総務課
-------	-------------------------------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部 (SEE)

*原則は21年度の事後評価、ただし複数年度事業は21年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①21年度目標達成度評価 事務事業の前年度実績は前年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 ↷
	②22年度目標達成見込み 事務事業の本年度目標値に対して本年度の見込みはついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ↷
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段, 事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ↷
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷
	⑧行政の役割分担の適正化 事務事業のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行出来ないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ↷

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

利用状況は各区・自治会老人会や各種団体の福祉施設への送迎、社会福祉協議会の各地域サロンの行事の送迎及び市や市に
関係する団体が主催する調査、研修、スポーツ及び各種大会行事参加者の送迎を行っており、高齢者の外出支援ができ健康づく
りの推進に寄与している。
H21年度は、運転手の代替員を委託か非常勤職員採用化の検討を行った。その際、運行状況を精査したところ類似事業の循環・
巡回バスとの調整が必要となった。さらには社会福祉協議会の事業である地域サロンの事業を運行している。そのため必要台数
及び利用対象者について関係課及び社会福祉協議会との調整を行う必要がある。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 運行状況を精査したところ類似事業の循環・巡回バスとの調整が必要となった。さらには社会福祉協議会の事業である地域サロンの事業を運行している。そのため必要台数及び利用対象者についてH22年度関係課及び社会福祉協議会との調整を行う。(循環・巡回バス運行準備のため7月末までに調整が必要である。)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持	○			低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持	○																						
	低下																							

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

類似事業の循環・巡回バスとの調整、地域サロン事業の主体である社会福祉協議会との協議が必要。また、バスの更新時まで
民間委託等の検討が必要。